



Nintendo Switch Lite バッテリーの交換

このガイドを参照して、Nintendo Switch...

作成者: Craig Lloyd



はじめに

このガイドを参照して、Nintendo Switch Liteの消耗したバッテリーを交換しましょう。

Switch LiteはJISネジを使用していますが、急なときはプラスドライバーでも対応できます。iFixitのプラスビットはJIS規格のネジと相互互換性があるように設計されているので、ネジを剥がさないように十分注意してください。

デバイスを再組み立てする前に、バッテリーの残量を25%以下まで放電してください。[バッテリーが膨張している場合は](#)、デバイスを温めないでください。膨張したバッテリーは大変危険です。保護メガネを装着して、特別に注意しながら作業を進めてください。作業に自信がない場合は、修理の専門家にご相談ください。

ご注意:この修理ガイドでは、放熱グリスの付いたヒートシンクがあるシールドプレートを取り出します。シールドプレートを再度取り付ける前に、放熱グリスを除去して、新しく塗布してください。



ツール:

トライポイントY00 ドライバービット (1)
プラススクリュードライバー(#00) (1)
iFixit開口ツール (1)
スパッジャー (1)
マイクロファイバー製クリーニングクロス (1)
イソプロピルアルコール (1)
放熱グリス(サーマルペースト) (1)
ピンセット (1)
iFixit開口用ピック(6枚セット) (1)
プラスチックカード (1)



部品:

Nintendo Switch Lite Battery (1)
プレカット接着カード (1)

手順1 — バックパネルのネジを外します



⚠ 修理を始める前に、デバイスの電源が切れていることを確認してください。

- Y00ドライバーを使って、バックパネルを固定している6.3mmネジを4本外します。

① この修理作業中、各ネジを安全に保管してください。再組み立ての際は、正しい場所に装着しなければなりません。

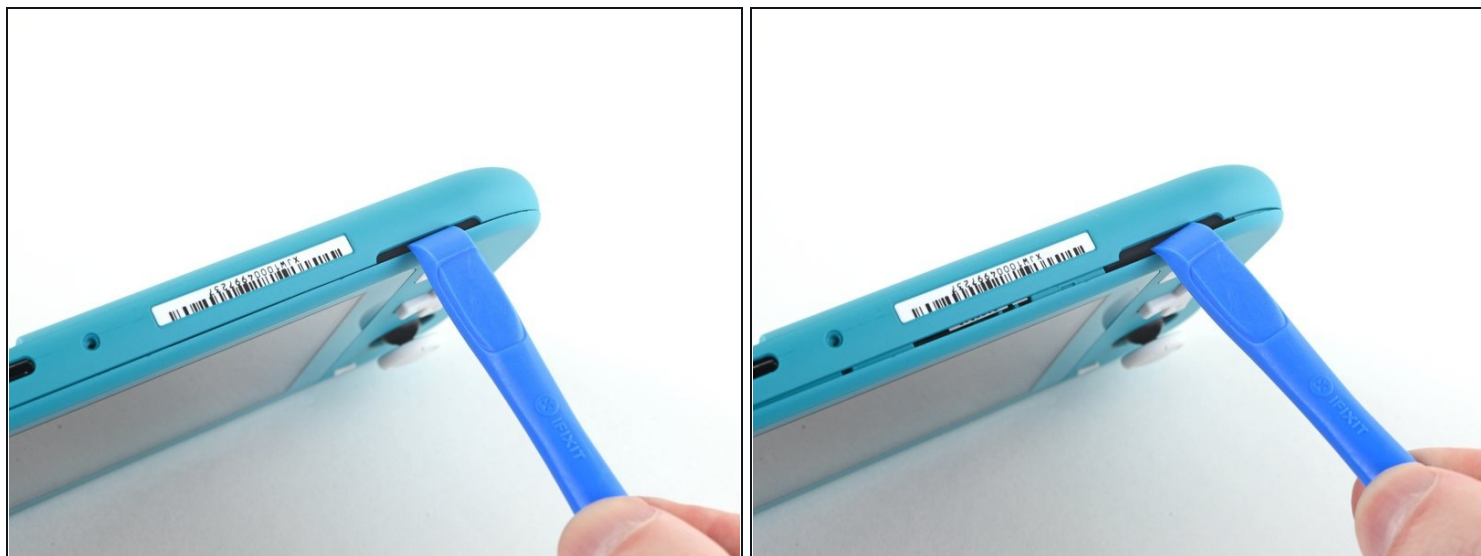
手順2 — 上部と下部パネルのネジを外します



- プラスドライバーもしくはiFixit PH000ドライバー で、バックパネルを固定している次のネジを外します。
 - デバイス上部の長さ3.6mmネジ—2本
 - デバイス下部の長さ3.6mmネジ—2本

① このような固い ネジ頭が潰れてしまう ことを防ぐには、下向きにしっかりと力を入れてゆっくりと作業し、ネジが抜けない場合は別のドライバーを試してみてください。

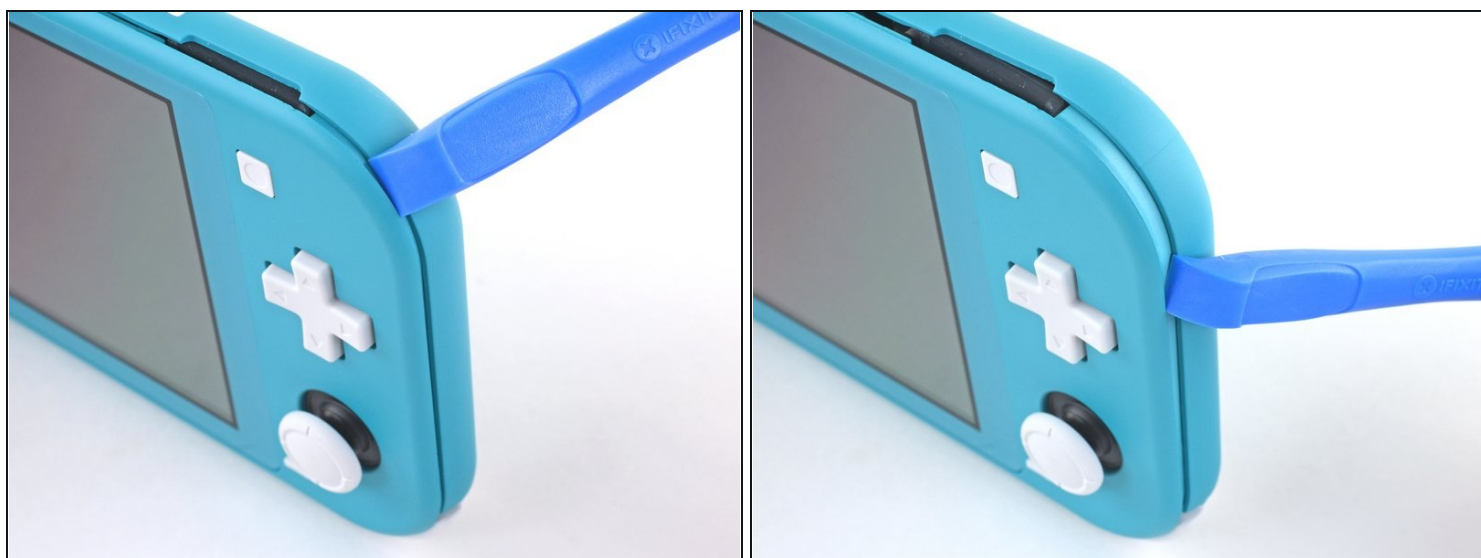
手順3 — バックパネルを固定しているクリップを外します



- デバイス下部の左側スピーカーグリルの内側に、開口ツールを差し込みます。
- 開口ツールをひねって、バックパネルを固定しているクリップを外します。

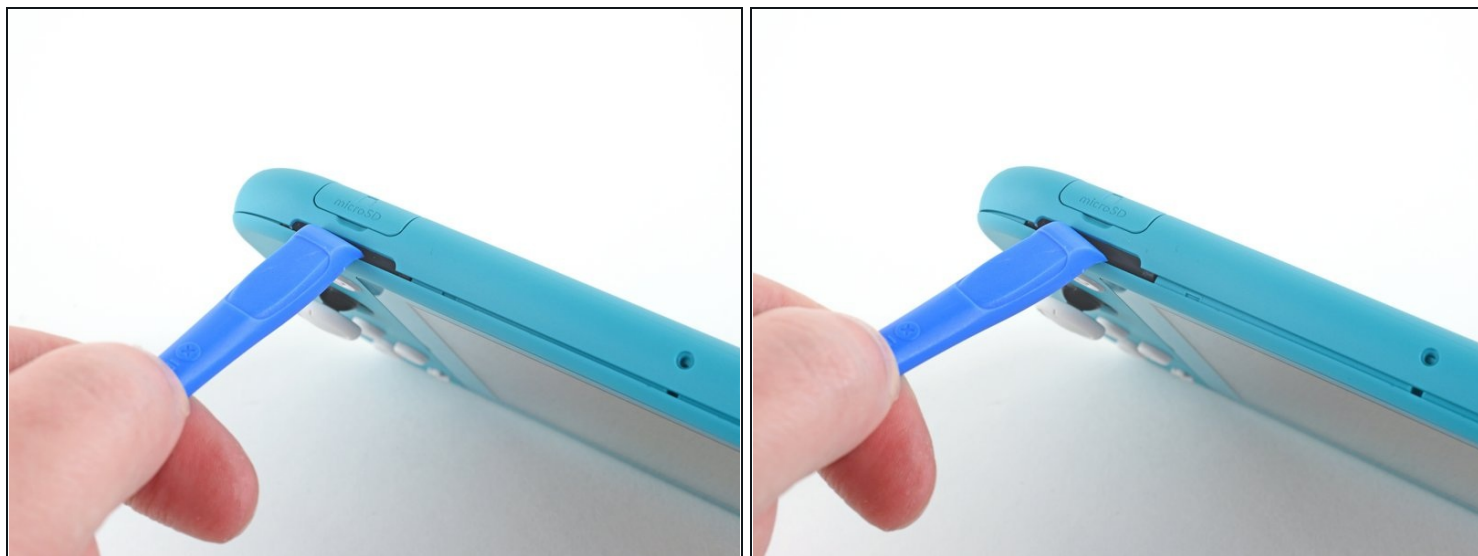
⚠ 開口ツールを必要以上に差し込まないでください。スピーカーモジュールを破損してしまいます。

手順4 — デバイス周辺のクリップを外します



- デバイス左側のクリップを外すために、開口ツールを下部から左側コーナーに向けてスライドします。

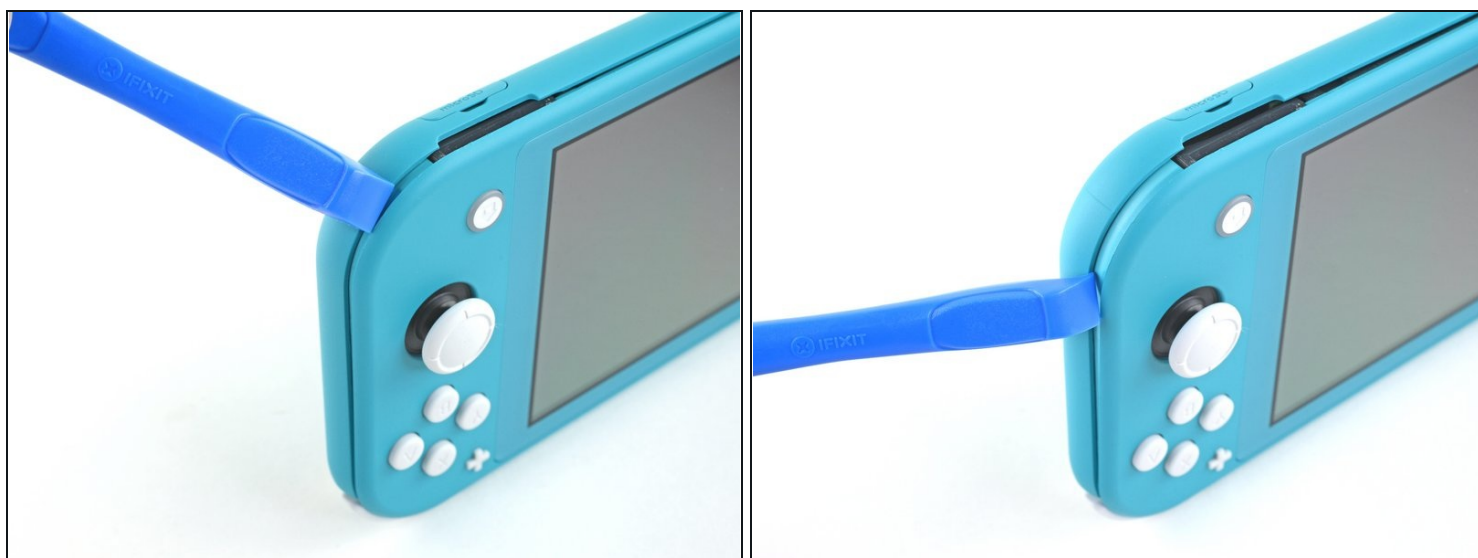
手順5 — クリップを外すためにツイストします



- 開口ツールをデバイス下部の右側スピーカーグリルの内側に差し込みます。
- クリップを外すために、開口ツールをひねります。

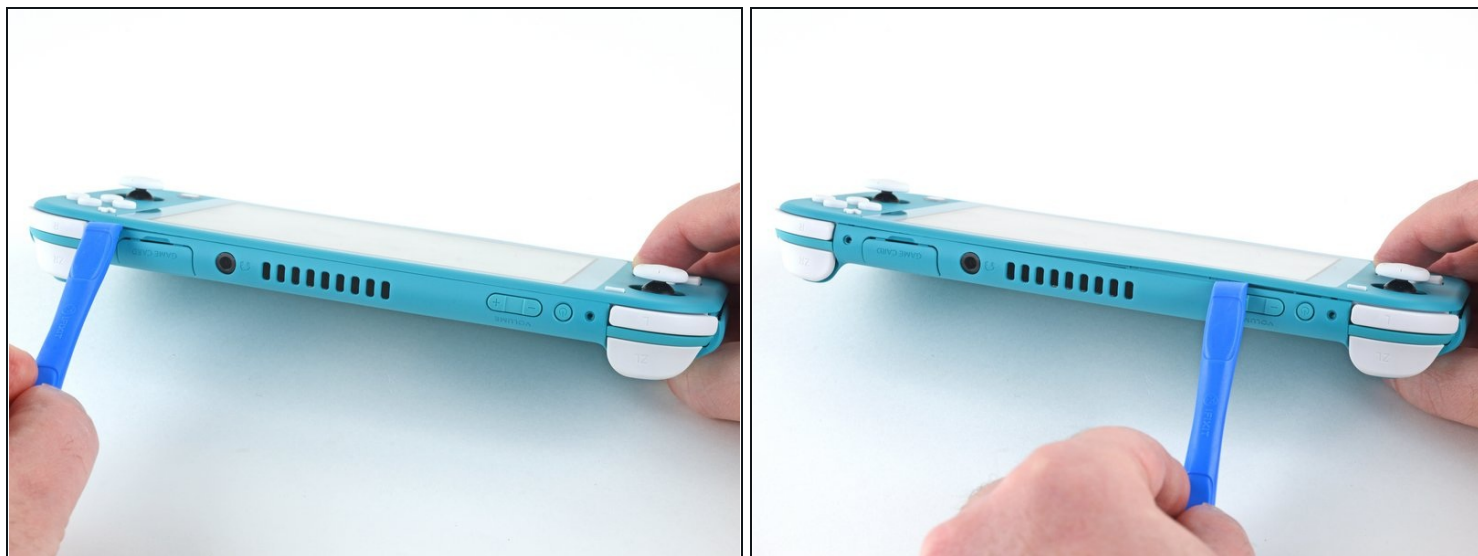
⚠ 開口ツールを必要以上に深くまで差し込まないでください。スピーカーモジュールを破損してしまふことがあります。

手順6 — コーナー周辺をスライドしながらこじ開けます



- 開口ツールをデバイス下部から右側コーナーにスライドして、デバイス右側に留められたクリップを外します。

手順 7



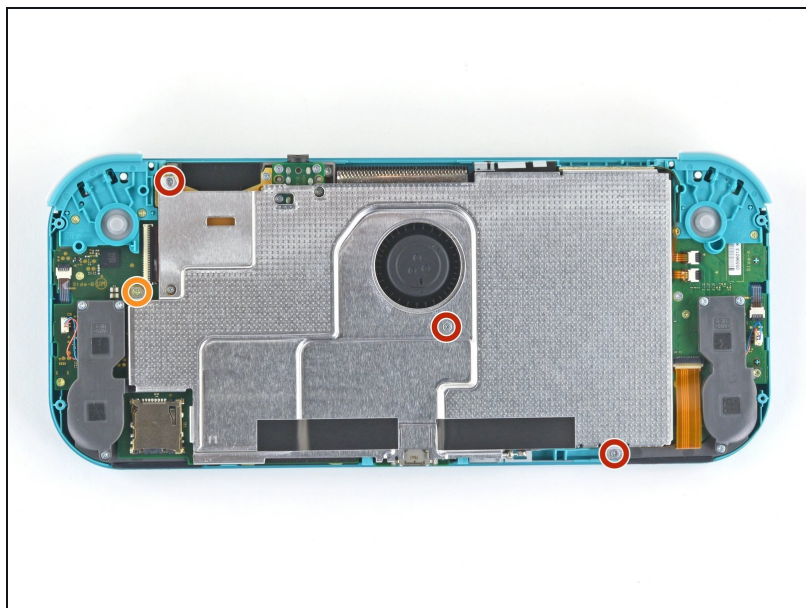
- クリップを外すために、デバイス上部の隙間に沿って開口ツールをスライドしてこじ開けます。

手順 8 — バックパネルを外します



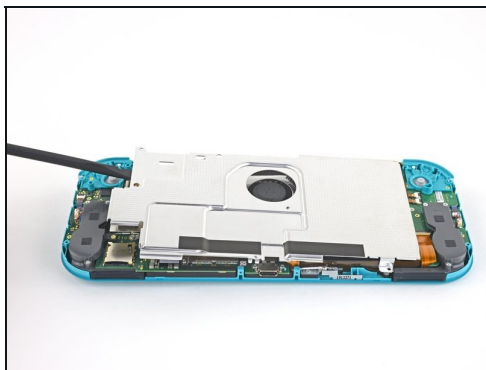
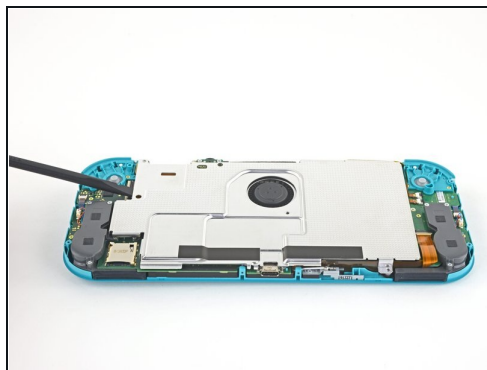
- 本のページをめくるように、バックパネルの下部端を持ち上げます。
- バックパネルを取り出します。

手順 9 — シールドプレートを外します



- プラスドライバーもしくは iFixit PH 000ドライバーを使って、次のネジを4本外します。
 - 長さ3.1 mmネジ—3本
 - 長さ4.5 mmネジ—1本

手順 10



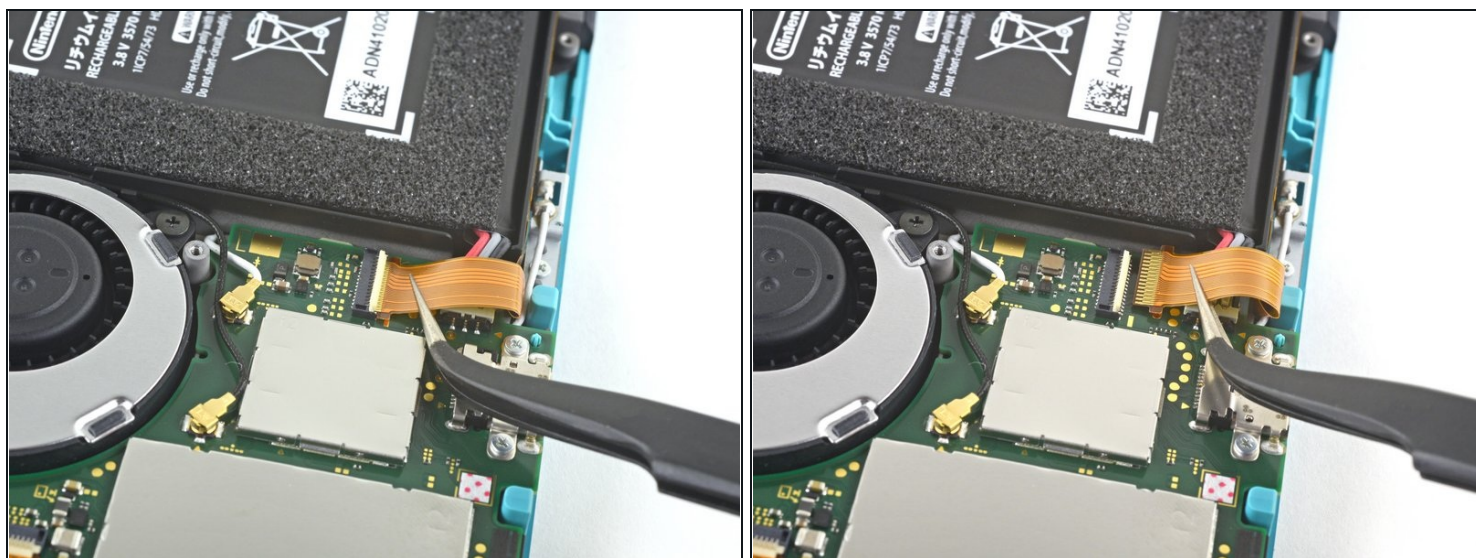
- スパッジャーもしくは指で、デバイスからシールドプレートを持ち上げて外します。
 - ① 作業中、抵抗を感じるかもしれません。シールドプレートは放熱グリスでヒートシンクに軽く留められているため、特に問題ありません。
- シールドプレートを取り出します。
 - ✦ イソプロピルアルコールとマイクロファイバーのクロスで、古い放熱グリスをシールドプレートとヒートシンクから綺麗にクリーニングしてください。再組み立ての前に、ヒートシンク上に[新しい放熱グリスを塗布](#)してください。

手順 11 — バッテリーの接続を外します



- 開口ツールもしくは爪先で、マザーボードの相互接続ケーブルのZIFコネクタに付いている小さなヒンジ状の固定フラップを跳ね上げます。

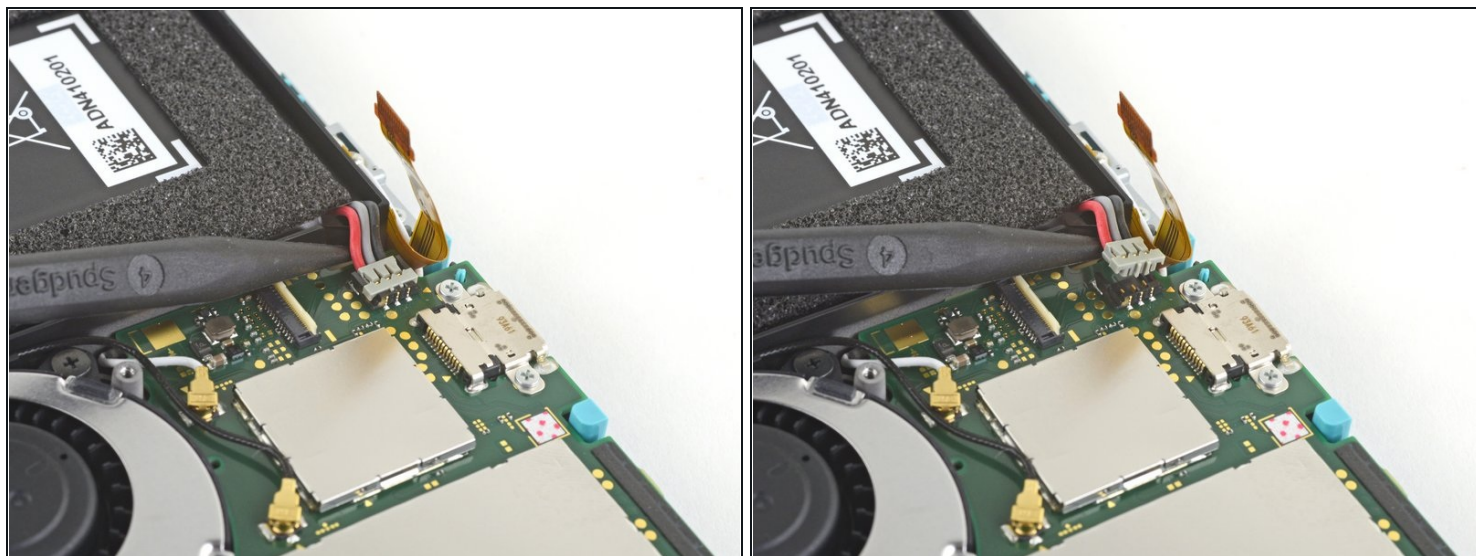
手順 12



- ピンセットでマザーボード上のコネクタから、相互接続ケーブルをスライドして外します。

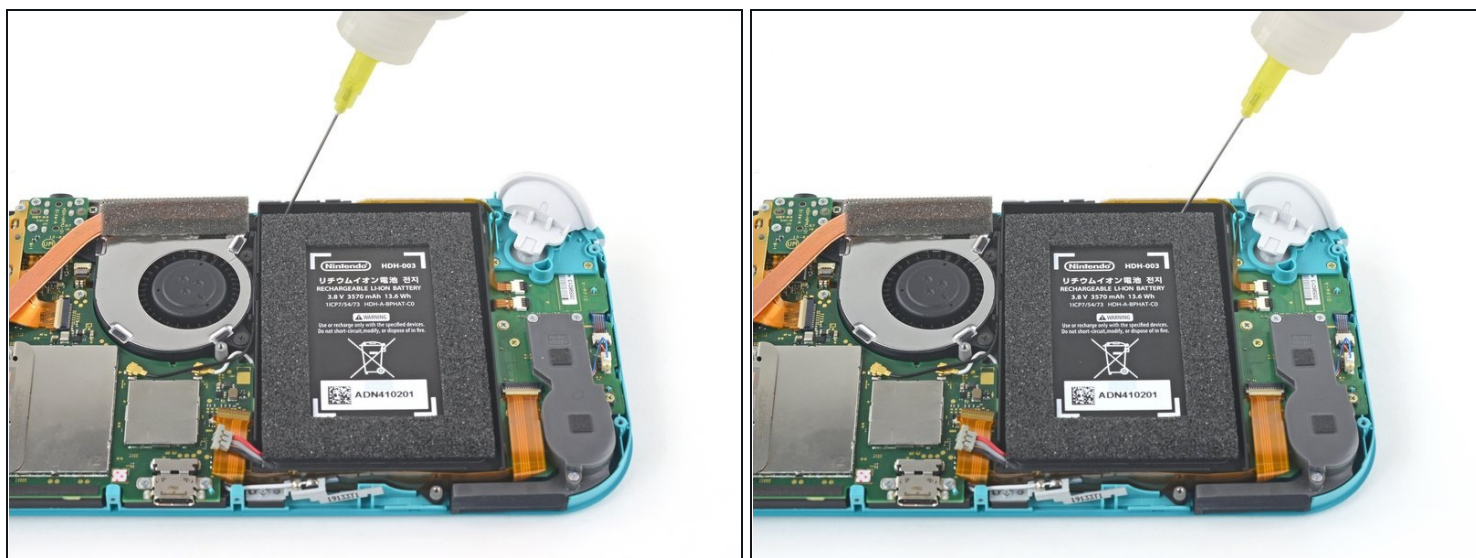
⚠ 金属製のピンセットは使用しないでください！一部のフィクサーは、金属製のピンセットを使うとリボンケーブル/コネクタがショートすると述べています。先端がナイロン製かセラミック製のピンセットを使う方が安全かもしれません。

手順 13



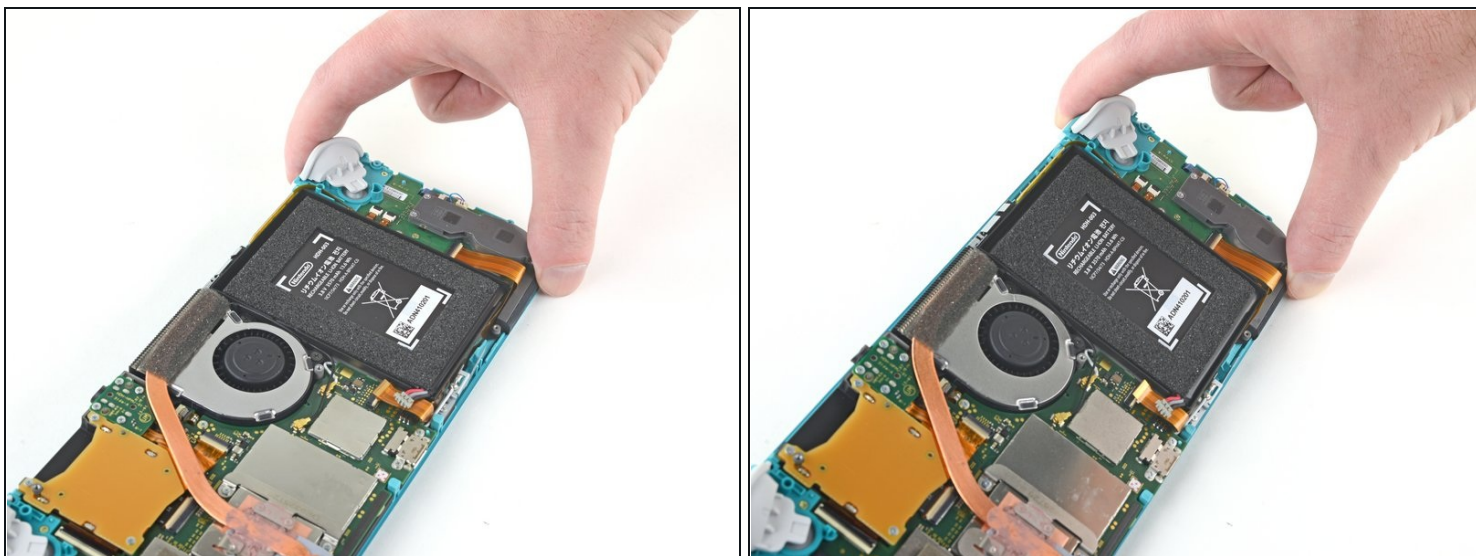
- スパッジャーの先端を使って、マザーボード上のソケットからバッテリーコネクタをこじ開けて、接続を外します。

手順 14 — バッテリーを取り出します



- バッテリー上部端に沿って留められた接着剤を柔らかくするために、[接着剤リムーバー](#)もしくは高濃度 (90%以上) のイソプロピルアルコールを、数滴注入します。
 - ① 接着剤リムーバーを使用する場合、まずこちらの[作業の準備ガイド](#)を参照してください。

手順 15



- デバイスの上部端を上向きに持ち上げて、イソプロピルアルコールをバッテリーの下に浸透させます。
- 接着剤が弱まるまで、その状態のまま1-2分間待機してください。

手順 16



- 開口ピックをバッテリーとバッテリー壁の間の隙間に差し込みます。
- 開口ピックをバッテリーの底に向けて慎重に押し込みます。端に沿ってピックをスライドして、接着剤を切り込んでいきます。

⚠ ツールでバッテリーを変形させたり、穴をあけないようにご注意ください。破損したバッテリーから危険な化学物質が放出されて、火災の原因となることがあります。

手順 17

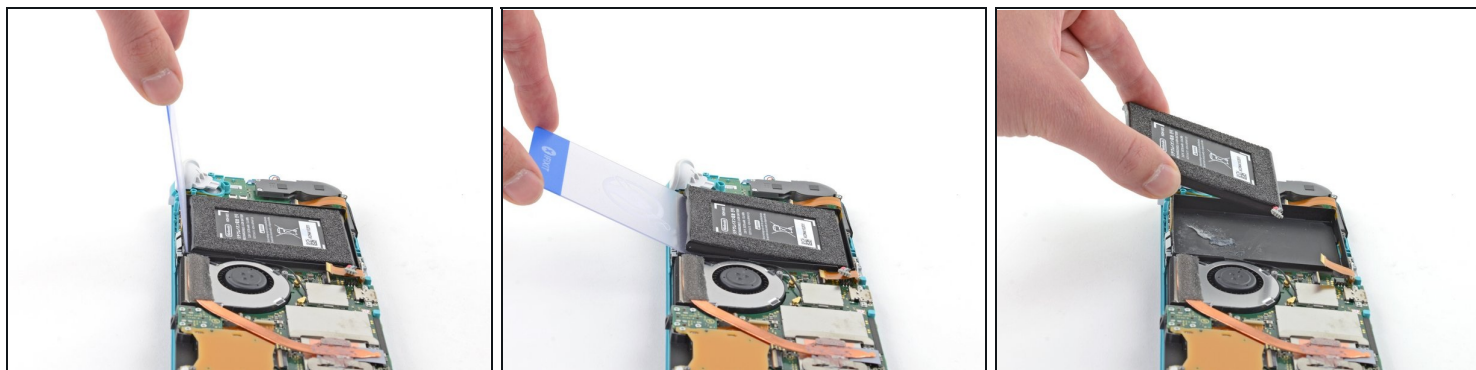


- 開口ピックをその場所に残して、さらに接着剤リムーバーもしくはイソプロピルアルコールをバッテリー壁内側に注入してください。

⚠ 一度に数滴以上、注入しないでください。スクリーンの下に液体が侵入することがあります。

- デバイスの上部端を上向きに傾けて、イソプロピルアルコールが接着剤を弱めるまで1-2分間待機します。
- 続けて開口ピックをバッテリー上部端に沿ってスライドさせながら、さらに接着剤を切り込んでいきます。

手順 18



- [プラスチックカード](#)を差し込める十分なスペースができたなら、バッテリー下に差し込んで慎重にこじ開けます。

① 作業が上手く進まない場合は、さらにイソプロピルアルコールを注入してください。

⚠ こじ開ける作業中、バッテリーを変形させないようにご注意ください。

- バッテリーを取り出します。

⚠ 一度取り出したバッテリーの再利用はしないでください。潜在的な危険性が伴います。必ず新しいバッテリーに交換してください。

手順 19



- 接着剤リムーバーもしくはイソプロピルアルコールと [マイクロファイバークロス](#)でバッテリー内の接着剤を綺麗に拭き取ります。新しいバッテリーを装着する前の準備となります。
- 新しいバッテリーにプレインストールされた接着剤がついていない場合は、[このガイド](#)を参照して、バッテリー底側に接着剤を装着します。

このデバイスを再組み立てするには、インストラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

このガイドを完成後、パフォーマンスの最適化のために、新しくインストールしたバッテリーを [キャリブレーション](#) してください。

e-wasteを処理する場合は、[認可済みリサイクルセンターR2](#)を通じて廃棄してください。

修理が上手く進みませんか？ [ベーシックなトラブルシューティング](#)のページを参照するか、[Nintendo Switch Liteのアンサーコミュニティ](#)に尋ねてみましょう。